

# 港湾振興便り



2015. 10  
第101号

\*:\*  
目 次  
\*:\*\*

## 1 ポートエッセイ

- 日本の食と文化に高い関心  
ミラノ国際博覧会で実感 —

～日本港湾振興団体連合会会長～

## 2 トピック

- 道内史上最大のクルーズ客船が室蘭港に初入港  
～みなとオアシス室蘭を乗客にPR～  
(室蘭市港湾部港湾政策課)
- 「みなとオアシスがまごおり SEA SIDE JAZZ FESTIVAL」が今年も盛大に開催！  
(蒲郡市 企画部 企画政策課)
- 太田国土交通大臣が名古屋港を視察  
(中部地方整備局港湾空港部港湾物流企画室)

## 3 お知らせ

\*:\*

## 1 ポートエッセイ

### — 日本の食と文化に高い関心 ミラノ国際博覧会で実感 —

日本港湾振興団体連合会会長（新潟市長）篠田 昭

\*:

今月上旬、イタリアのミラノで開催中の国際博覧会（食の万博）に新潟市の「食と文化」をアピールするため出張してきた。「日本館は一番人気」との前評判を聞いていたが、日本の食や農業、文化に、イタリアを含め欧州諸国が熱い視線を向けていることを現地で実感した。クールジャパンの可能性は想像以上に大きいようだ。一方では「ブランド大国」のトップを行くイタリアの戦略・戦術にも目を見開かせられるものがあった。ミラノ万博で感じたことを報告したい。

（日本館は9時間待ち）

新潟からは市役所チームに加え、「食の新潟国際賞」グループ、新潟県酒造組合、新潟経済同友会の4グループからなる混成チームで、4日、5日の両日に開かれた「新潟デイ」に参加した。ミラノでは知人たちから「日本館は連日5、6時間待ちの大行列」と聞いていたが、日曜日であった4日は「過去最高の9時間待ち」という信じられないほどの状況となった。新潟地酒を提供してくれた酒造組合チームも日本館の展示を見ることができず、日本館でのイベント広場だけの参加となった。

日本館の展示スペースには50人ほどが順次入ることができる方式。最初のスペースには書家の紫舟氏が日本の四季を書と映像で表現している。次の間にはコウノトリが日本の美しい田園風景などに人々を誘い、さらに陶器や漆器など、食文化を彩る品々が並ぶ空間が続く。メイン会場は参加型ショー形式となっており、椅子に座った一人一人が画面を見ながら箸を操り日本の四季の食を疑似体験できる。ここでおなかを空かしてもらい、日本の食を味わえるフードコートとイベント広場につなげていた。

（新潟の食と酒が大人気）

新潟からは地酒とおにぎり、枝豆などを振舞うと共に、白根の大凧を展示して絵付け体験もしてもらった。ここも長蛇の列で、ミラノ市民や訪れた各国の方々が日本の味、新潟の文化を楽しんでくれた。展示した凧はミラノ側から「ぜひ置いて行ってくれ」と頼まれ、現在も居残っているようだ。

（スローフードの聖地を視察）

イタリアは米国などの「ファストフード」に反発して、「スローフード」を提唱した土地柄だ。地元の食材や料理法を大切にする姿勢が極めて強い。地ワインにかける思いも尋常ではない。その象徴ともいえる施設がミラノに、ほど近いピエモンテ州ブラにある食科学大学だ。2004年にスローフード協会とイタリア政府の支援の下で設立され、総合大学と大学院からなる。世界60か国以上から毎年500人が学びにきているという。グリマルディ学長は「食を科学で発達させ守っていく世界で唯一の大学だ。世界に与えた影響は大変に大きい」と自負を語った。学生食堂に世界的なシェフがきてメニューをつくったり、企業と大学院生のマッチングを行ったり、先進的な取り組みを続けている。

（ワイン銀行も併設）

食科学大学にはイタリア全土から集められたワインを保存し、紹介するワイン蔵＝「ワイン銀行」が併設されている。約300社のワインが1種類につき180本、3年間預けられる。適正な温度・湿度で管理することにより、ワインの価値も上がり、プロモーションにも役立つ仕組みだ。食科学大学の卒業生がイタリアワインの特徴を解説してくれ、おいしい2

種類のワインを味わいながらワイン銀行の貯蔵ゾーンを歩いて楽しめる。見学が終わると各種ワインの即売所があり、そこも当然賑わっている。

(地区ごとにブランドを競う)

食科学大学の後はブランドワイン産地のバローロのアグリツーリズムを視察した。フランスでもそうだが、地域によってブランドは厳格に守られている。バローロ・ワインを名乗れる地区は限定されており、そのエリア内でも土質が悪くブドウの質に問題がある場合はバローロ・ブランドから排除されるという。「高度な品質なものを一定期間、適度な環境で貯蔵されたものだけがバローロを名乗れる」と農家民宿を営む主人が話してくれた。

日本でもコメの品種や産地によって魚沼コシヒカリのように価格が違うが、イタリアのブランドの厳格さは日本の比ではないと感じた。ブランド産地の多いイタリアと日本との貿易は常に日本の輸入超過である。クールジャパンを世界に売る戦略と戦術に日本はさらに磨きをかける必要があると感じたミラノ近郊視察だった。

\*:\*

## 2 トピック

\*:\*\*

### ● 道内史上最大のクルーズ客船が室蘭港に初入港 ～みなとオアシス室蘭を乗客にPR～

室蘭市港湾部港湾政策課

アジア周辺を巡る最大級の海外客船「マリナー・オブ・ザ・シーズ」（13万8279トン）が9月12日（土）、室蘭港の崎守埠頭に初寄港しました。同船はこれまで道内に寄港した客船の中では最大級で、この日は約2900人の乗船客が近隣の登別温泉や洞爺湖等を散策しました。埠頭では、室蘭港を愛する会のメンバーを始めとする市民団体が、各種イベントを通じて乗客と交流を図り、また手作りの国際信号旗を振りながら入出港を盛り上げました。

同日、対岸の祝津絵鞆地区では、同客船の初入港に合わせてみなとオアシス室蘭が道の駅「みたら室蘭」に設置したみなとオアシスの看板除幕式が開催されました。看板は多くの観光客の目に留まる道の駅の正面（室蘭水族館側）と白鳥大橋パークゴルフ場駐車場側の2カ所に取り付けられ、この日は同船の乗客向けに埠頭で除幕式のチラシの掲示や配布を行ったほか、乗客用市内循環ループバスが道の駅にも停車したことから、会場はたくさんの乗客で賑わいました。



【乗客向け着物体験イベント】



【看板除幕式の様子】

● 「みなとオアシスがまごおり SEA SIDE JAZZ FESTIVAL」が今年も盛大に開催！  
蒲郡市企画部企画政策課

平成27年9月13日（日）に、愛知県蒲郡（がまごおり）市のみなとオアシスがまごおりにおいて、「SEA SIDE JAZZ FESTIVAL 2015」が開催されました。来場された約350人の方々は、市内外のプロ・アマ含む3バンドによるジャズの演奏と、潮風とワインが共鳴しあう素敵な大人の時間を過ごされていました。



【みなとオアシスがまごおり  
SEA SIDE JAZZフェスティバル2015の様子】

● 太田国土交通大臣が名古屋港を視察  
中部地方整備局 港湾空港部 港湾物流企画室

平成27年9月28日（月）に太田国土交通大臣が、愛知県内の名古屋港新宝ふ頭（トヨタ自動車（株）名港センター）、中部空港海上保安航空基地及び中部国際空港を視察しました。

太田大臣は、「物流・人流の拠点である中京圏において重要な役割を持つ名古屋港、中部国際空港を視察した。特に、自動車産業は日本の柱なので、国としてもしっかりと取組を推進できるように、現地のお話を聞かせていただいた。」と発言されました。



【自動車運搬船の前で完成自動車積込状況を視察】



【船内にて完成自動車の積付作業を視察】



\*:\*

### 3 お知らせ

\*:\*

#### ◇ 東京湾大感謝祭2015

日 時：平成27年10月24日(土)～25日(日)

場 所：赤レンガ倉庫(横浜市)

<http://tbsaisei.com/fes/>

#### ◇ 大分港開港50周年記念事業

〈大在会場〉

開催期間：平成27年10月31日(土)～11月1日(日)

開催場所：大在公共埠頭

概 要：大分港は今年度、関税法に基づく開港に指定されて50周年を迎え、これを機に、アジアのゲートウェイとしての大分港の更なる発展に向けた契機とすることを目的とし、「大分港開港50周年記念事業」を実施。

<http://oitaport50th.oitacity.info/>

#### ◇伊勢志摩国立公園指定70周年記念イベント

みなとオアシスとば Festa 2015

第7回 みなとオアシスSea級グルメ全国大会 in とば

開催期間:平成27年10月31日(土)～11月1日(日) 10:00～16:00 (小雨決行)

開催場所:みなとオアシスとば (鳥羽マリナターミナル周辺)

概 要:Sea級グルメ全国大会は、みなとオアシス全国大会の一環として開催される、みなとのグルメイベントです。全国のみなとオアシスの地元で水揚げされた海産物や名産品を使いつくられたグルメが集合します。

<http://www.city.toba.mie.jp/kanko/minatobafes2015/top.html>

#### ◇第4回全国ご当地うどんサミット

開催日時:平成27年11月9日(日)10:00～15:00

開催場所:愛知県蒲郡市海陽町 ラグーナ蒲郡

概 要:ご当地うどん日本一をめぐって、過去4回にわたって開催されてきた『全国ご当地うどんサミット』の第5回大会を、昨年に引き続き愛知県蒲郡市にて開催します。

この大会は、豊かな和食文化の象徴であり、地域の魅力が詰まった「ご当地うどん」が一同に結集！一般投票によりグランプリを決定します！是非、全国各地の食文化を楽しんでください！

<http://udon-summit.jimdo.com/>

#### ◇横須賀港久里浜地区ポートセミナーの開催

横須賀運輸港湾振興会では、横須賀港久里浜地区と細島港(宮崎県)との航路実現に向けて、両港をご紹介します。今後の利用についてご検討いただくため、ポートセミナーを開催します。

このセミナーを契機として、両港を利用することによる低コストかつ効率的な物流ルートをご検討していただきたいと思いますので、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

- ①日 時 平成27年11月16日(月)  
午後1時30分～午後2時 横須賀港久里浜地区視察会  
午後3時～午後4時45分 セミナー  
午後5時～午後6時 情報交換会
- ②会 場 横須賀商工会議所
- ③内 容 ・横須賀港久里浜地区視察会 ※久里浜港湾事務所に集合  
・セミナー  
○挨拶  
○横須賀港と細島港の紹介  
○航路実現に向けて  
○基調講演「更なる競争力の強化のために」  
トヨタ自動車東日本株式会社 名誉顧問 内川 晋 氏  
・情報交換会
- ④参加費 無料
- ⑤定 員 200名
- ⑥申込方法 必要事項をご記入の上、事務局あてのメール又はファクスによりお申し込み  
ください。定員になり次第、締め切らせていただく場合もありますので、ご  
了承ください。

【申込必要事項】

会社名(団体名)、役職、氏名、申込内容(視察会、セミナー、情報交換会)、  
ご担当の方の氏名と連絡先

- ⑦会場案内 《視察会の集合場所》久里浜港湾事務所(横須賀市久里浜8の17の23)  
アクセス:京急久里浜駅から京急バス2番乗り場「東京湾フェリー」ゆき  
乗車約10分  
※お車でお越しの方は、港湾事務所内の駐車場をお使いください。

《セミナー会場》横須賀商工会議所(横須賀市平成町2の14の4)  
アクセス:京急県立大学駅から徒歩5分  
※お車でお越しの方は、敷地内の駐車場をお使いください。

【主催】横須賀運輸港湾振興会

【問い合わせ・申込み先(事務局)】横須賀市港湾部 港湾企画課 金子・安井

TEL:046(822)8439 FAX:046(826)3210

Eメール:[pp-ph@city.yokosuka.kanagawa.jp](mailto:pp-ph@city.yokosuka.kanagawa.jp)

◇第5回御前崎マリンパークマラソン

開催日:平成27年11月29日(日)

開催場所:マリンパーク御前崎

概要:秋空の下、御前崎港の港湾緑地であるマリンパーク御前崎を舞台に繰り広げられ  
るマラソンイベント。子どもから大人まで誰でも参加できます。

御前崎体育協会事務局(御前崎市役所社会教育課)

Tel:0548-63-1129 fax:0548-63-1152

<http://runnet.jp/> (申込フォーム:ランネットエントリー)

